

☆☆☆ 月刊！大阪でんきレター ☆☆☆



今月のトピック

- ◆ 社長のひとり言
- ◆ あなたの脳は男性的？それとも女性的？
- ◆ 私は〇〇恐怖症！



社長のひとり言

「新作メニューとボヘミアン・ラプソディー」

私はラーメンが好きです。開店した時から通っているラーメン屋さんがあります。その店主が最近、看板メニューの味を変えました。

皆さんもよくご存じかと思いますが、飲食店が味を変えるのは大きな賭けです。その味が好きで通っている常連さんが行かなくなるリスクがあるからです。また、新味についてはそれを「おいしい」というお客さんは前者の常連さんと比べて多くなるかと言われると…。

店主…「突き抜けてみようかと思って」

私…「いいんじゃないですか？」

店主…「フレディ・マーキュリーの生き方に共感して」

私…「お店のBGMが、クイーンなものもそのせい？」

店主…「お客さんがどう思ってくれるかも大事だけど、自分がどうありたいかを今回は大事にしました。やれること全部やってみよう」と

*店主と私は年齢が同じです。

2018年に大ヒットした映画「ボヘミアン・ラプソディー」はクイーンのフレディ・マーキュリー氏にスポットをあてた自伝です。音楽が趣味の私は当然見に行き、その上映中、様々なシーンで「共感」して、何度も涙しました。店主が共感した部分は私のそれとは違うかもしれませんが、ここに「共感」を体現している人物がいました。しかも、同年代に、すぐ近くに。やはり、この店を好きでよかった。これからも頑張りたいと思います。

2019年はすでに折り返し、7月20日を基準とするとあと165日です。今年は「共感」をテーマとした、モノ・コト・ヒトを大事にしている感覚が個人的にあります。

大ヒットは望めないなら、「共感」してくれたヒトを多く獲得し購買につなげてもらう。その商品で生まれてきた背景や開発者のストーリーを大事にアピールし購買につなげてもらう。昔からあった手法ですが、やはり大事なことかと感じます。

当社の営業社員は各自が持つ人間力で皆様に「共感」いただきご指名いただいております。大阪でんきへの「共感」、本日もありがとうございます。



としまろう
山本 利太郎

あなたの脳は男性的？それとも女性的？

「マジか・・・」。この本を読みながら何度こうつぶやいたことが。

あなたも異性と食い違ったり、すれ違ったりしたことがあると思います。その根本的な原因は、「男と女はちがう」という単純な事実に至る、ということです。やっぱり違うんですね、男と女は。

そういえば最近、社内で受けた研修でも「まず相手と自分は違うことを知ることが大事」と講師の先生が言ったのを思い出しました。

なぜ男と女は違うのか？それははるか昔、それぞれの役割に合わせて進化してきたからなのです。男は狩りをして、女は木の実や果実を採った。男は守り、女は育てた。それを続けた結果、両者の身体と脳は、まったく別物になった（P16）。まったく別物なんですね・・・（驚）

本書の中に、「男脳・女脳テスト」という30個の質問答えるテストがある。私は点数がマイナスになるというガチガチの男脳でした・・・。興味がある方は「男脳・女脳テスト送って」と原までメール下さい☆

今年、70歳を迎える母にも読んでもらいましたが、「何を今さらこんなわかりきったこと」的な、人生を達観したお言葉が・・・。すいません、私、まだまだ勉強不足なもので。

とても分かりやすく読みやすい本なので是非読んでみてください。（男の浮気は絶対にバレるということがわかります（笑））



原 良



アラン・ピーズ + バーバラ・ピーズ著

『話を聞かない男、地図が読めない女』

日本で200万部、全世界で600万部のベストセラー。この本は男女の考え方や行動の違いは、脳が使われていたり反応する場所や、分泌されるホルモンの違いによって引き起こされる、ということを解説した本です。

私は〇〇恐怖症！



古村 孝志

絶叫系の乗り物が大好きです。仕事中に現場の高い場所へ行くと変な汗がでます。そうです。私は「高所恐怖症」です。



黒田 剛史

私はコンタクトレンズ付け外しを見る恐怖症です。私は視力が良くつけないのですが、誰かが付け外しているのを見るゾクッとします。妻がコンタクトをしているので、見ないようにしています。目に指を入れるのが今でも考えられません。



屋敷 昌孝

私はネバネバ恐怖症です。基本的に食に関してあまり好き嫌いのない私ですが幼少期のトラウマが原因で納豆とオクラだけどうしても食べられません。悔しいです。



松永 敦志

高所恐怖症です。テーマパークのジェットコースターは絶対に乗れません（笑）



今井 秀昭

高所恐怖症高いところ少し苦手です・・・。



受川 朋就

『私は絶叫マシン恐怖症』です。落ちる感覚が嫌で毎回乗るのを拒否しています。



齋藤 俊也

私は群衆恐怖症です。粒が集まっているのを見るとゾワッとしてしまいます。苦手な人は多いと思うので、どんなだろうと思って検索する時は気を付けてくださいな（笑）

弊社のホームページをリニューアルしました！大阪電機商事で検索してみてください！

大阪電機商事(株) 高岡支店

富山県高岡市問屋町5番地

TEL:0766-23-3111 FAX:0766-25-1790

furumura@osakadenki.co.jp (古村 孝志)

